

2024年度 事業計画書

2024年 4月 1日から

2025年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 豊島子どもWAKUWAKUネットワーク

1 事業実施の方針

財政基盤を整えるために、企業や個人から安定した寄付をいただけるよう取り組んでいきたい。
 昨年、公立中学校内に居場所をオープンできたことは、大きな成果と考えている。今年度は、さらに別の中学校にも増やしていきたい。
 としまフードサポートについては、毎月1回から、長期休みの年3回の実施に移行する。コロナ禍における緊急事態での役割は果たせたので、交流会等で地域のつながりを広げていきたい。
 子どもを真ん中に、行政、社会福祉協議会、地域団体、NPO、地域住民、企業の協働実践をめざす。

2 事業の実施に関する事項

事業費の総費用 48,582(千円)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
おせっかい事業	HPにて情報発信・MLの運営			1名	(以下すべて豊島区在住) ML参加550名以上	19,608
	としまフードサポートプロジェクト	年3回	区民ひろば 目白聖公会他	リーダー10名 ボランティア100名	1500家庭	
	ハローフード 生活困窮者支援	毎月1回	WAKUWAKU事務所	1名	50名	
	WAKUWAKU入学応援給付金	2025年3月	事務所、ホーム	10名	140名	
	円卓会議 行政と民間のネットワークづくり	年2回	としま区民センター	5名	80名	
	WAKUWAKUすまいサポート 住まいの相談窓口	週5日	WAKUWAKUルーム	4名	150名	
	おせっかえる活動	随時	区民ひろば等	5名	70名	
	公立中学校内の居場所づくり	火・木・金	西池袋中学 「にしまる一む」	5名	400名	
遊びサポート事業	「池袋本町プレーパーク」 遊具のない広場で、泥んこ遊びや木登りなど子どもが思いっきり外遊びできる。	毎日 10:00～17:00	池袋本町公園の一角	7名	子ども 25,000名 おとな 10,000名	15,500
	「どこでもプレーパーク」 公園や商業施設、未利用地などに、遊び道具を持ち込み、子どもが主体的に遊ぶ空間を創る。	年15回	南長崎原っぱ公園 商業施設 未利用地など	10名	子ども 1,500名 おとな 1,000名	
学びサポート事業	「池袋WAKUWAKU勉強会」 大学生や地域住民が、小中学生や高校生に無料で学習支援をする	週1回 月曜日 16:00～20:00	池袋第二区民集会室	約15名	延べ1,200名	850
	「にほんごきょうしつ」大学生や地域住民が、外国籍の子ども等に無料で日本語の学習支援をする。	週1回 月曜日 16:00～20:00		2名	延べ170名	

暮らしサポート事業	「WAKUWAKUホーム」 宿泊機能をもつ子どもの居場所 学習や食の支援、相談支援	毎日	池袋4丁目	5名	延べ1,500名	9,000
	「ホームスタート」 先輩ママ・パパが未就学児家庭に 訪問して傾聴と協働のサポートを する。	依頼に応じて	各家庭	オーガナイザー3名 ホームビジター56名	豊島区民 40家庭	1,800
	「子ども食堂」 子どもは無料で栄養バランスのよい 食事ができる みんなで食べる交流の場				子ども 親子づれなど	
	「池袋こども食堂」 「椎名町こども食堂」 「ほんちょこ食堂」 「ちとっこテラス」	第一第三木曜日 第四日曜日 第二第四火曜日 第一第三水曜日	池袋4丁目 長崎 池袋本町 高田	8名 8名 8名 9名	600名 600名 1200名 600名	1,104
	「WAKUWAKU×ルーツ」 外国にルーツを持つ子どもの居場所	月1回とイベント	WAKUWAKUルーム	4名	延べ100名	600
無料職業紹介事業	相談時に、無料で職業を紹介する	週5日	WAKUWAKUルーム	1名	5名	120